

## I o T ・スマート産業廃棄物削減対策事業

府では、資源が有効に活用され、CO<sub>2</sub>の排出量が少ない廃棄物処理がされる社会を目指し、I o T（モノのインターネット）技術の廃棄物分野導入促進に向けた取組を実施しています。

平成29年度から取組を始め、以下の図に示すリサイクルスキーム確立に向け、モデル事業や事業化に向けた基礎調査（実現可能性調査）を行いました。

引き続き、I o T技術を活用したリサイクルスキームの確立・普及に向け、I o T技術提供者とその利用者のマッチング等によりI o T導入をリードする取組を進めます。



産業廃棄物の保管量が分かるセンサーを活用し、廃棄物がある場所だけを回収に行くことで、効率的に収集運搬やリサイクルができ、CO<sub>2</sub>削減等も期待できます。

リアルタイムで産業廃棄物の発生量とリサイクル業者の受入可能な量を把握しマッチングすることで、よりスムーズなリサイクルが可能となります。

## 公用車への燃料電池自動車の導入

平成29年9月に寄贈を受けた、水素で走る燃料電池自動車「MIRAI」については、日常の公務はもとより、環境イベントでの展示等で使用することにより、災害時の非常用電源としての活用等、その魅力と可能性を広く府民にPRしていきます。

